

令和 7 年度

学 校 要 覧

東大和市立第五中学校

Higashiyamato City Daigo Junior High School



所 在 地

〒207-0033

東京都東大和市芋窪 5-1119

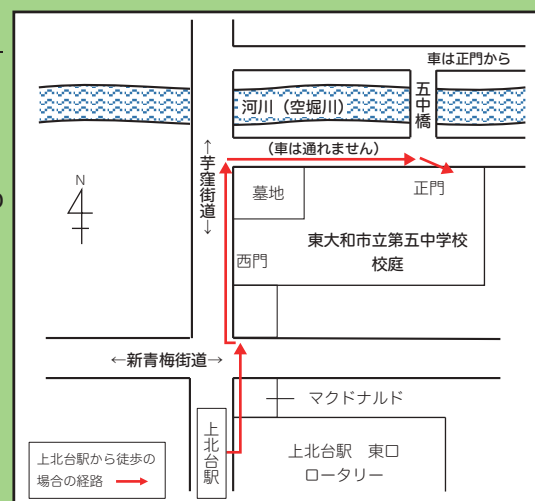
電 話 042-561-0050

FAX 042-590-7032

ホームページ <https://5c.hyama.andteacher.jp>

最寄駅 多摩都市モノレール

上北台駅下車 徒歩 5 分



学校概要

本校は東大和市内の芋窪・蔵敷を学区として昭和57年に開校しました。多摩湖・狭山緑地の南側に位置し、自然環境の豊かな地にあります。

平成26年度から特別支援学級（知的障害、自閉症・情緒障害）を開級しました。

令和7年度の生徒の在籍は284名（令和7年4月1日現在）で、生徒は「光る五中」を実現するために元気よく日々の学校生活を送っています。

現在、第五中学校グループとしてIMO-ZOコミュニティ・スクールの活動に取り組んでいます。

IMO-ZO コミュニティ・スクール

IMO-ZO コミュニティ・スクールでは第七小学校と第九小学校、第五中学校の3校が一体となって地域社会に貢献する児童・生徒をはぐくみます。



五中生徒憲章

健康 心と体の健康を保てる生徒

知性 臨機応変に動ける生徒

誠実 人の為に責任をもった行動ができる生徒

努力 向上心をもち何事にも挑戦できる生徒

創造 周囲の意見に流されず自分を表現できる生徒

教育目標（目標とする子供像）

- 正しい判断ができる（判断力）
- 協力して実践ができる（協力・実践）
- 自他を尊重する（敬愛心）

目指す学校像

- 生徒が主体的・対話的で深い学びに努め、「できた状態」「分かった状態」「生かせる状態」を実践できる魅力ある学校
- 「考えて楽しい」「皆で意見を交わして楽しい」心が弾む授業を通して、今日が楽しく明日が待ち遠しい活力あふれる学校
- IMO-ZO CS（コミュニティ・スクール）を導入し、学びのキャンパスとしての地域と連携・協力を深め信頼される学校

在籍生徒数（令和7年4月1日現在）

- 通常の学級
 - 第1学年 3学級 86人
 - 第2学年 2学級 77人
 - 第3学年 3学級 81人
- 特別支援学級
 - 7組 3学級 22人
 - 8組 3学級 18人

思い合い、支え合う「チーム五中」を実現する方策

- 確かな学力をはぐくむ教育
 - 1 学習指導の充実
 - (1) 全教科定期考査の実施
 - (2) 授業方法の工夫・改善を重ね、生徒の意欲を高める授業の実践
 - (3) 授業規律を確立し、学習活動の十分な確保
 - (4) 「家庭学習記録シート」を活用した家庭学習の定着
 - (5) 数学・外国語（英語）における少人数・習熟度別指導の実践
 - (6) 全国学力・学習状況調査結果の分析を踏まえた授業改善
 - (7) 「特別の教科 道徳」に則った道徳教育の取り組み
 - (8) 毎朝10分間のモジュール授業の実施（R7年度より）
 - (9) 放課後の補習や長期休業中の補充的な学習教室（地域未来塾）の充実
 - (10) 3年間を見通したキャリア教育の実施と一貫とした進路指導
 - (11) 大学と連携し、才能を伸ばすための多様な教育の充実「ムサビる！」の実施（武蔵野美術大学と連携した学校を美術館にする取り組み）
 - (12) 校内研究の充実（年間5回）
 - (13) 特別支援・不登校対策委員会の設置（毎週開催）
 - (14) 地域人材の講師招聘による学びの充実（R6年度：着物着付け授業、保険会社による金融授業など）
 - 2 生活指導の充実
 - (1) 基本的な生活指導の確立とともに挨拶・返事を励行し、規範意識の醸成や社会性の向上につながる取り組み
 - (2) 生徒の自主性を促す生活習慣を養い、規律と活気に満ちた生活態度の育成
 - (3) 生活指導の組織的な対応の実践
 - (4) 「いじめ」の未然防止・早期対応に努め、いじめを許さない集団づくり
 - (5) SNSに関するルールをつくり、情報モラルについて問題意識を高める教育
 - (6) 生徒一人一人のニーズに応じた特別支援教育の取り組み
 - (7) Q U（学級満足度検査）の実施を通した、生徒一人一人に応じた指導
 - (8) ボランティアマインドの醸成を図りながら、登校前のボランティア活動（あいさつ運動、落ち葉掃きなど）地域と連携したボランティア活動
 - (9) 通常の学級と特別支援学級との交流活動を通した人権教育の取り組み
 - (10) 講師を招いたがん教育・命の授業
 - (11) 生徒による生徒憲章の策定
 - (12) 校内チャレンジルームによる不登校生徒の居場所づくり（週3日）
 - (13) 全校三者面談実施（年2回。3年生は年3回）
- 小中一貫教育を進める IMO-ZO コミュニティ・スクールの取り組み
 - 1 第七小学校・第九小学校と連携し、義務教育9年間を見通した教育
 - (1) IMO-ZO コミュニティ・スクールの開催（3回）
 - (2) 小中一貫した内容の学校関係者アンケートの実施
 - (3) 三校交流会の取り組み（小学校の教員と年間計画、学習指導、生活指導、キャリア教育等を共有）
 - (4) 教務、生活指導、進路指導、研究の4分掌で情報を共有し児童・生徒を育成
 - 2 小学校と地域とのつながり
 - (1) コミュニティスクールとして、学校運営協議会開催（年3回以上）
 - (2) 大震災を想定した小中合同の引き渡し訓練
 - (3) 小学校行事（運動会）への中学生ボランティアの参加
 - (4) 児童会と生徒会が連携したいじめ防止の取組や自治活動
 - (5) 教育ボランティアによる図書室掲示
 - (6) 東大和市青少年対策地区委員会主催の「夕涼み会」へのボランティア参加
 - (7) 東大和市青少年対策地区委員会主催の「地域清掃」へのボランティア参加
 - (8) 蔵敷公民館主催の「子供フェスティバル」へのボランティア参加



<オンライン英会話>



<R6.6月運動会>



<令和6年度 合唱コンクール>

合唱魂～闘志を燃やせ～

年間行事	
4月	●新任式、1学期始業式 ●入学式 ●新入生歓迎会 ●五中ガイダンス ●保護者会（全学年） ●全国学力・学習状況調査（第3学年）
5月	●小中合同引渡し訓練 ●学年オリエンテーション（第1学年） ●学校公開 ●部活動保護者会（各部） ●セーフティ教室 ●教育実習 ●運動会
6月	●期末考査 ●球技大会（特別支援学級） ●開校記念日 ●進路説明会 ●上級学校による説明会（第3学年）
7月	●三者面談（全学年） ●美化活動 ●1学期終業式
8月	●スクールアートプロジェクト「ムサビる！」 ●校内研究（教職員）
9月	●2学期始業式 ●生徒会役員選挙 ●宿泊学習（特別支援学級） ●中間考査 ●職場体験（第2学年） ●校外学習（第1学年）
10月	●合唱コンクール ●三者面談（第3学年）
11月	●道徳授業地区公開講座 ●生徒総会 ●期末考査 ●三者面談（全学年）
12月	●保護者会（第1・2学年） ●新入生保護者説明会 ●四校交流会（特別支援学級） ●マラソン大会（特別支援学級） ●美化活動 ●2学期終業式
1月	●3学期始業式 ●新入生説明会
2月	●高校生講話（第2学年） ●学年末考査
3月	●保護者会（第1・2学年、特別支援学級） ●がん教育（第3学年） ●卒業式 ●美化活動 ●修了式 ●離任式